

近代社会思想コレクション 37

「自由な国家」の卓越性

マーチャモント・ニーダム 著／大澤 麦 訳

四六判上製 256頁 定価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0556-7 C1310

刊行予定：2024年11月中旬 条件：新刊委託

読者対象：一般～教養

おすすめの棚：哲学、社会思想

おすすめ度：★★★★☆

◎共和主義の本質を見事に論じた異色の論客

ピューリタン革命の動乱期に活躍したジャーナリスト、マーチャモント・ニーダム。政府広報誌『メルクリウス・ポリティクス』を舞台に展開した彼の「自由な国家」論は、癒着・世襲制・説明責任の回避など、政治を腐敗させていくメカニズムを指摘し、共和主義の本質を明快に語る。現代政治に対する共和主義の視点からの厳しい警鐘ともなっている。

◆大澤 麦：東京都立大学大学院法学政治学研究科教授

フィールドにみえた
〈社会性〉のゆらぎ

霊長類学と人類学の出会いから

河合 文・川添達朗・谷口晴香 編著

A5判上製 560頁 予価：本体4400円+税
ISBN978-4-8140-0558-1 C3039

刊行予定：2024年12月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：生態人類学

おすすめ度：★★★★☆

◎本当に誰かと、つながっているのか？

私たちが想い描く「社会」は本当にあるのか？——群れているように「見えるだけ」のサル。関わりから遠のくヒト。これらのフィールドからの報告によって、あるものとして考えてきた社会性やつながりがゆらぎはじめる。個体、群れ、環境、それぞれの境界がゆらぐとき、想像の「社会」もゆらぐ。気鋭の人類学者・霊長類学者らの応答からみえてきた、組み変わる境界とゆらぎ。

◆河合 文：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所准教授

川添達朗：特定非営利活動法人里地里山問題研究所特任研究員／東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所フェロー

谷口晴香：公立鳥取環境大学環境学部環境学科講師

注文書 9月号

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【近代社会思想コレクション】 「自由な国家」の卓越性 【10/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0556-7 C1310 定価：本体 3600 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		フィールドにみえた〈社会性〉のゆらぎ 【11/20 締切】 ISBN 978-4-8140-0558-1 C3039 予価：本体 4400 円+税